

2023年度 化学部の指導方針について

2023年4月作成

1 指導体制

2 年間目標

興味・関心を引く実験や科学的活動を工夫し、行事等を通じてアウトプットする。

3 指導方針

安全面に配慮をし、実験を行う。
生徒自らが希望し、楽しめる実験や活動を積極的に行い、発表を想定して工夫を重ねる。
例:スライム・スーパーボール・マドラー作り、教員による演示実験など
挨拶の励行、学年を超えたコミュニケーションの充実をはかる。
部活動だけでなく、学習やその他の活動にもバランスよく取り組む。

4 指導内容・方法

火や薬品を扱う実験は、必ず教員が立ち合う。
薬品は教員が管理し、生徒が自由に触れられる場所に置かない。
さまざまな方面で活躍できるよう、兼部やその他の活動も認める。

5 主な年間計画

学期	月	活動内容
1 学期	7	前期実験(4月～) 文化祭準備
	8	文化祭準備 校外活動(研究施設など訪問) ※場合によっては合宿(1泊2日)
2 学期	9	文化祭での発表(体験実験)
	10	文化祭反省、後期の実験計画を立てる。 後期実験(10月～)
	11	オープンデイの準備・発表(体験実験)
3 学期	12	後期実験
	1	後期実験
	2	後期実験 (女子校フェスタ実験教室の準備)
3 学期	3	後期実験 高校3年生を送る会 (女子校フェスタ実験教室での発表)

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。